



ボランティアセンター事業計画



平成19年度、ボランティアセンターで予定している事業の一部をご紹介します。

- 4月 春のきらりコンサート
- 5月 ボランティア入門講座「始めよう 楽しもう ボランティア」
これからボランティア活動を始めたい方のための講習会です(全4回)。
- 5月 第3回災害救援ボランティア養成講座
平成17年度より年1回、市の地域防災計画に沿ってボランティアを養成しています。
- 6月 個人ボランティア交流バス研修
自分の技術や経験を生かして個々に活動している方々が交流を深めます。
- 7月～8月 ジュニアボランティア体験学習(小中高生対象)
夏休みを利用して、手話や点字を学んだり、施設でのボランティア体験ができます。
- 11月～12月 市民ボランティア体験学習(一般市民対象)
ボランティアグループの活動を体験し、自分に合ったボランティアを見つける機会です。
- 1月 ボランティア育成講座
すでにボランティア活動をしている方のためのスキルアップ講座です。
- 2月 個人ボランティア研修会
個人ボランティアの方々が1年間の活動を振り返る場です。

ボランティアセンター



総合福祉保健センター5F
問い合わせ TEL(442)2940
FAX(446)4545

開所時間

月～金曜日：午前9時～午後4時
第2・4土曜日：午後1時～午後4時

ボランティアセンターは、ボランティア活動に関する相談をお受けしています。
小中学校や市民グループなどへ福祉の出前講座もいたします。
お気軽にご相談ください。

地域デビュー

自分の魅力再発見!

「団塊の世代の定年退職」を控え、50歳以上の方を対象に、地域でのボランティア活動と生きがいづくりについて学ぶ「シニアライフ×自立×のすすめ」を全3回にわたり開催しました。参加者のひとり、小西さんの感想を紹介します。

ボランティア

1年生の壁

～岩橋さんと出会うまで～

小西 惟愛

退職後、追われるように市内の様々な催しに参加しました。自分の求めるボランティア活動がないかと探し回りました。でも、ありませんでした。簡単に見つかると思込んでいたのに、本当に難しいものだと痛感しました。

その後も、あちこち顔を出し、手当たり次第参加したものの無いのです。諦めかけた頃、突然ボランティアセンターから電話がありました。「シニアライフ」に会があるから参加しないかとのことでした。そこでの講師が岩橋さんでした。すでに松戸市でNPO法人を運営され、豊かな経験と広い見識は私の心を捉えたの

です。その場で、「わくわく楽しむ会」に参加することを決めました。

実際に、探し始めてから3年近く経っていました。

今、まじめにボランティア活動を始めようと考えている皆さんに、お伝えしたいことは、

- (1) 選んでいないで、地域の催しに出来るだけ多く参加すること。
- (2) 気取らずに、あせらず地道に探し続けること。

この二つが、活動の場を見つける近道だと思います。

思い通りのものなど、都合よくやって来ることはありません。まずは自ら、地域に一歩踏み出すことだと思います。越えなきゃならない壁は、むしろ自分の中にあると思います。自分と、沢山の仲間が手を広げて待つてくれるのです。

個人ボランティア紹介



西村 子工さん

2001年9月11日、アメリカで同時多発テロが発生しました。TVの報道で、世界貿易センターが破壊される悲惨な映像を、言葉なく茫然と見ていました。その悲しみの中で、市民によるさまざまなボランティア活動が行われていました。リングをひとつ持つてくる人、歌を歌う人、話を聴く人など。それを見て一人それぞれの思いで出来るこ

とをする、それがボランティア活動なのだ。100人いれば100と通りの活動になる」と考え、早速ボランティア登録をすると、自分の気持ちが軽くなった気がしました。
活動について知識も経験もない私は、活動先で出会った人たちが先輩に初歩から教えていただきました。小さな援助を必要とする方々と少しの時間を共有するだけでよい。そこには人の和があり、学びがありました。小さな活動から人の輪が広がり、多くの力を戴いて感謝しています。

第6回 春のきらりコンサートのおさそい



企画 学生ボランティア「ほっとステーション」

今年のテーマは「ありがとう」です。歌声を通じてあなたも大切な人に「ありがとう」を伝えてみませんか。

日時：4月22日(日) 10時～12時30分
会場：総合福祉保健センター6階 大会議室
定員：200名(先着順)
出演：アンサンブルポーコ、石関康博、高村美穂、寺井ひとみ、藪谷幸男、吉川重清、和田守正とブレイクダンスチームほか
申し込み：ボランティアセンター まで